

例えば、小学校3年「はたらく人とわたしたちの暮らし」では…

なぜ、熊本のすいかは、日本一なのだろう？
農家の人たちの工夫や努力を調べて、熊本
サプライズを探すくまモンに教えてあげよう。



同じ事象に対してでも、子供たちは様々な見方・考え方を働かせていることが分かります。



このすいかは、どの地域で作っているのかな。ビニールハウスの中で育てているから寒い地域なのかな。(空間的)



ハチが飛ぶ音だったけど、農家の人はビニールハウスの中に入って怖くないのかな。(相互関係)

この黒い箱は何かな。すいかづくりにどんな関係があるのかな。(相互関係)



すいかの実の横に、色分けした棒が立ってあるよ。何するのかな。(時間的・相互関係)



葉も大きくて、よく育っているけど、すいかづくりを始めた時期は、いつかな。(時間的)



このすいかは、小ぶりだけど、どこのどんな人たちが食べるのかな。(空間的・相互関係)



社会的事象の見方・考え方(小学校)

社会的事象を 位置や空間的な広がり、時期や時間の経過、事象や人々の相互関係に着目して捉え、比較・分類したり総合したり、地域の人々や国民の生活と関連付けたりすること

※参考【中学校】

- 社会的事象を、位置や空間的な広がりに着目して捉え、地域の環境条件や地域間の結びつきなどの地域という枠組みの中で、人間の営みと関連付けること(地理的分野)
- 社会的事象を、時期、推移などに着目して捉え、類似や差異などを明確にし、事象同士を因果関係などで関連付けること(歴史的分野)
- 社会的事象を、政治、法、経済などに関わる多様な視点(概念や理論など)に着目して捉え、よりよい社会の構築に向けて、課題解決のための選択・判断に資する概念や理論などと関連付けること(公民的分野)

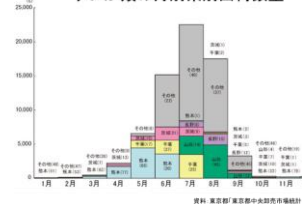
「問い」が見方・考え方を働かせる方向を方向付ける

	視点	問い
空間的	分布, 地域, 範囲 (位置や空間的な広がり)	どのような場所にあるか どのように広がっているかなど
時間的	起源, 変化, 継承 (時期や時間の経過)	なぜ始まったのか どのように変わってきたのかなど
相互関係	工夫, 関わり, 協力 (事象や人々の相互関係)	どのようなつながりがあるかな なぜこのような協力が必要かなど

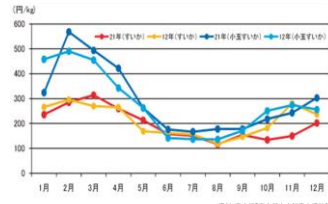
※ 教師が教材や資料を準備する際には、こうした視点や方法に基づいて、問いを意識することが大切です。

※ なお、問いとは、調べたり考えたりする事項を示唆し学習の方向を導くものであり、単元などの学習の問題はもとより、児童の疑問や教師の発問などを幅広く含むものと考えられます。

すいか類の月別県別出荷数量



すいかの卸売価格の月別推移



上の写真とともに、すいかの月別・県別出荷量や卸売価格の月別推移などの資料と関連付けて提示すると、更に見方・考え方が働きます。

